width

ボックスの幅を指定する

書き方	セレクタ { width: ① }		
値の指定	①単位付き数値		
適用される要素	すべて(非置換インライン要素を除く)	継承	なし

ボックスのコンテンツエリアの幅を指定します。

height

ボックスの高さを指定する

書き方	セレクタ { height: ① }		
値の指定	①単位付き数値		
適用される要素	すべて(非置換インライン要素を除く)	継承	なし

ボックスのコンテンツエリアの高さを指定します。

box-sizing

ボックスの大きさの計算方法を指定する

書き方	セレクタ { box-sizing: ① }		
値の指定	①キーワード		
適用される要素	大きさを指定できる要素	継承	なし

box-sizing は要素の大きさの算出方法を指定します。初期値は content-box になります。

キーワード

キーワード	説明
content-box	ボックスの大きさにパディングとボーダーのサイズが含まれない大きさになります。
border-box	ボックスの大きさにパディングとボーダーのサイズが含まれた大きさになります。

content-box

幅を 250px にしたい場合

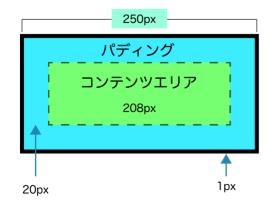
width には、パディングとボーダーの大きさを引

いた値を指定する必要があります。

width: 208px; /* 250px - 42px */

padding: 20px;

border: 1px solid #000;



border-box

幅を 250px にしたい場合

width の値から自動的にパディングとボーダーの

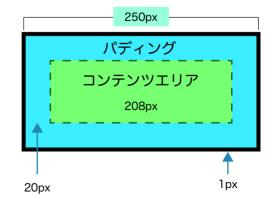
大きさが引かれた状態になります。

box-sizing: border-box;

width: 250px;

padding: 20px;

border: 1px solid #000;



overflow

ボックスに収まらない内容の表示方法を指定する

書き方	セレクタ { overflow: ① }		
値の指定	①キーワード		
適用される要素	ブロック要素	継承	なし

ボックスに指定された大きさに内容が収まらない場合は、ボックスを突き抜けてはみ出て表示されてしまいます。 overflow は、はみ出て表示させたくない場合の表示方法を指定います。

キーワード

キーワード	説明
auto	ボックスに収まらないときは、スクロールバーが表示されます。
hidden	収まらない内容は非表示となります。
hidden	収まらない内容は、はみ出て表示されます。

position

ボックスの配置方法を指定する

書き方	セレクタ { position: ① }		
値の指定	①キーワード		
適用される要素	すべて	継承	なし

ボックスの配置方法を指定します。具体的な位置は、top、right、bottom、left プロパティで指定することができます。 position で絶対配置か想対配置を指定されたボックスは、包含ブロックの役割を持ちます。

キーワード

キーワード	説明
static	配置方法を指定せず、通常フローに従います。
absolute	通常フローから外れて、 <mark>絶対配置</mark> されます。配置位置の基準は、直近先祖要素の <u>包含ブロックがある場合は、その要素を基準とし</u> 、なければ HTML 要素を基準とします。
relative	通常のフローに従って配置されたうえで、元の位置を基準に <mark>相対的に配置</mark> されます。
fiexd	通常フローから外れて、 <mark>固定配置</mark> されます。配置位置の基準は、直近先祖要素の包含ブロックがある場合は、その要素を基準とし、なければ HTML 要素を基準とします。

top / right/ bottom/ left

ボックスの配置位置を指定する

書き方	セレクタ { top: ①; right: ①; bottom: ①; left: ①; }		
値の指定	①単位付き数値		
適用される要素	すべて	継承	なし

top、right、bottom、left プロパティは、position プロパティで static 以外の値を指定した場合に、ボックスの配置する位置を指定します。